

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成23年5月16日（月）～5月22日（日）〔平成23年第20週〕の感染症発生状況

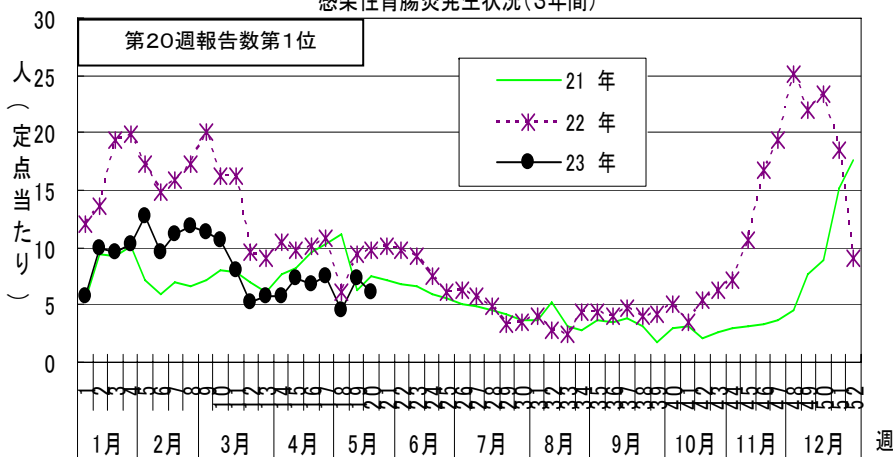
第20週で定点報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)突発性発疹でした。

感染性胃腸炎は定点当たり6.18人と前週（7.36）より患者報告数は減少しており、例年を下回るレベルで推移しています。

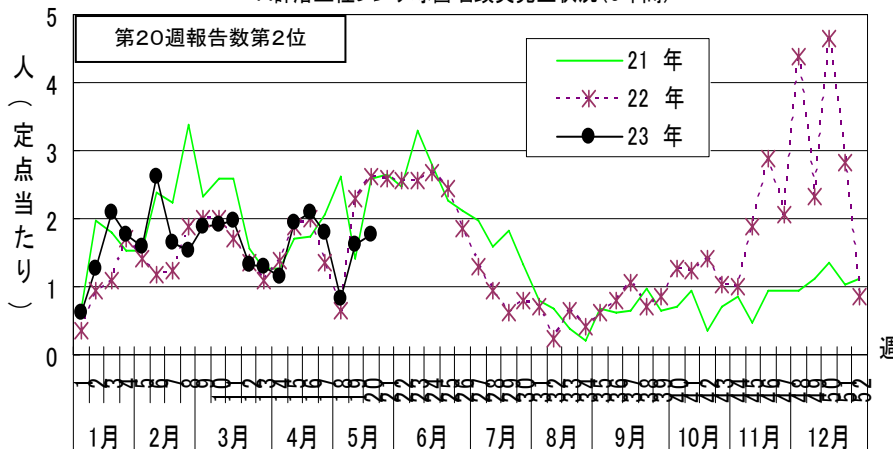
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり1.76人と前週（1.61）より患者報告数はやや増加していますが、例年を下回るレベルで推移しています。

突発性発疹は定点当たり1.00人と前週（0.94）より患者報告数はやや増加していますが、ほぼ例年並みでの推移となっています。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん予防ワクチンの接種が公費負担（無料）で受けられます！

川崎市では、平成23年4月1日から次の3種のワクチン接種について、公費助成を開始しました。子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの原因とされているウイルスの感染を防ぐことができ、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンは、細菌性髄膜炎等の原因となる細菌の感染を防ぐことができます。公費で接種できるのは、平成24年3月31日までとなっています。

接種対象者 川崎市民で、次の対象年齢に該当する方が公費負担で接種できます。

ワクチン名	対象年齢等
小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満
ヒブワクチン (ヘモフィルスインフルエンザ菌b型ワクチン)	生後2か月～5歳未満
子宮頸がん予防ワクチン (ヒトパピローマウイルスワクチン)	中学1年生相当の年齢～高校1年生相当の年齢に該当する女性 (平成7年4月2日～平成11年4月1日生まれの方)

接種場所 川崎市内の病院・医院のうち「川崎市予防接種個別協力医療機関」※HP参照

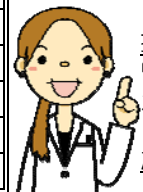
お問い合わせ先	電話
川崎区役所地域保健福祉課	044-201-3204
幸区役所地域保健福祉課	044-556-6648
中原区役所地域保健福祉課	044-744-3261
高津区役所地域保健福祉課	044-861-3313
宮前区役所地域保健福祉課	044-856-3254
多摩区役所地域保健福祉課	044-935-3301
麻生区役所地域保健福祉課	044-965-5157
健康福祉局健康安全室	044-200-2440

子宮頸がん予防ワクチンは、現在、全国的な供給量の不足が発生しております。

そのため、子宮頸がん予防ワクチンの接種を希望され、これから初回接種を受けられる方は、予約が困難な状況になっています。

また、これら3種のワクチンは、任意の予防接種であり、接種を受ける法律上の義務はありません。保護者の方は、ワクチン接種の必要性や副反応についてよく理解したうえで接種を受けさせるようにしてください。

本事業の詳細については、下のホームページをご覧ください。どうか、お住まいの区役所までお問い合わせください。



本事業に関するHPアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/yosetu/3syuwakutin.htm>

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター（保健所）